

子どもを真ん中にした地域ぐるみの学校支援で、学校が元気に！地域が元気に！

## とんぐい村の こみ・すく通信

令和2年6月19日発行 第8号  
更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

### みんなの学校応援団 の活動を紹介 <その2>

#### 更小4年生「福祉」の学習

6月11日、社会福祉協議会の野々村さんに来ていただき、更別小学校の4年生に向けて「福祉」についてお話をしていただきました。

更別村には赤ちゃん、子ども、高齢の人、病気をしている人、障がいをもっている人、外国の人などいろいろな人がいる中で、みんなが困らないで安心して楽しく過ごせるような町づくり、みんなが幸せに過ごすようにするのが「福祉」なんだと教えていただきました。



【更別村クイズ 村には外国の人は何人いる?】

みんなが幸せに困らないで過ごせるように「目の見えない人のために、歩道には黄色いぼこぼこしているところ(点字ブロック)があり、そこを頼りに歩けるようになっている。」「赤ちゃんや子どもたちの病院代はお金がかからない。」などいろいろな制度や仕組みがあることを学びました。また、障がい者スポーツのことも教えていただきました。子どもたちからも質問がたくさん出ました。

「福祉」のことについて分かりやすく教えていただきました。

#### 更小1、2年生「交通安全教室」

6月11日、更別小学校の1、2年生が、更別駐在所所長の星 宏さん、交通安全指導員の中野さん、相澤さんに来ていただき、「交通安全教室」を開催しました。

星さんからは、交通安全についての講話をいただき、その後実際に自転車に乗ってみました。

駐在所所長、指導員の皆様には、自転車の安全な乗り方についても見守っていただきました。



### 子どもたちへの応援メッセージ

手作りマスクに関わってくださった地域の方から、小中学校の皆さんへのメッセージが届きました。

小中学校の児童・生徒の皆さんへ

また、皆さんの登下校の姿が見られるようになりました。公園でも遊べるようになりましたね。皆さんの元気なあいさつ、声かけに元気をいただいています。

毎年新学期には、新入生に寄り添い登校する姿に感心し、あたたかい気持ちになっています。いつもありがとう。

ようやくお礼が言えました。皆さんのお幸せを願っています。

マスク作りに関わった一住民より